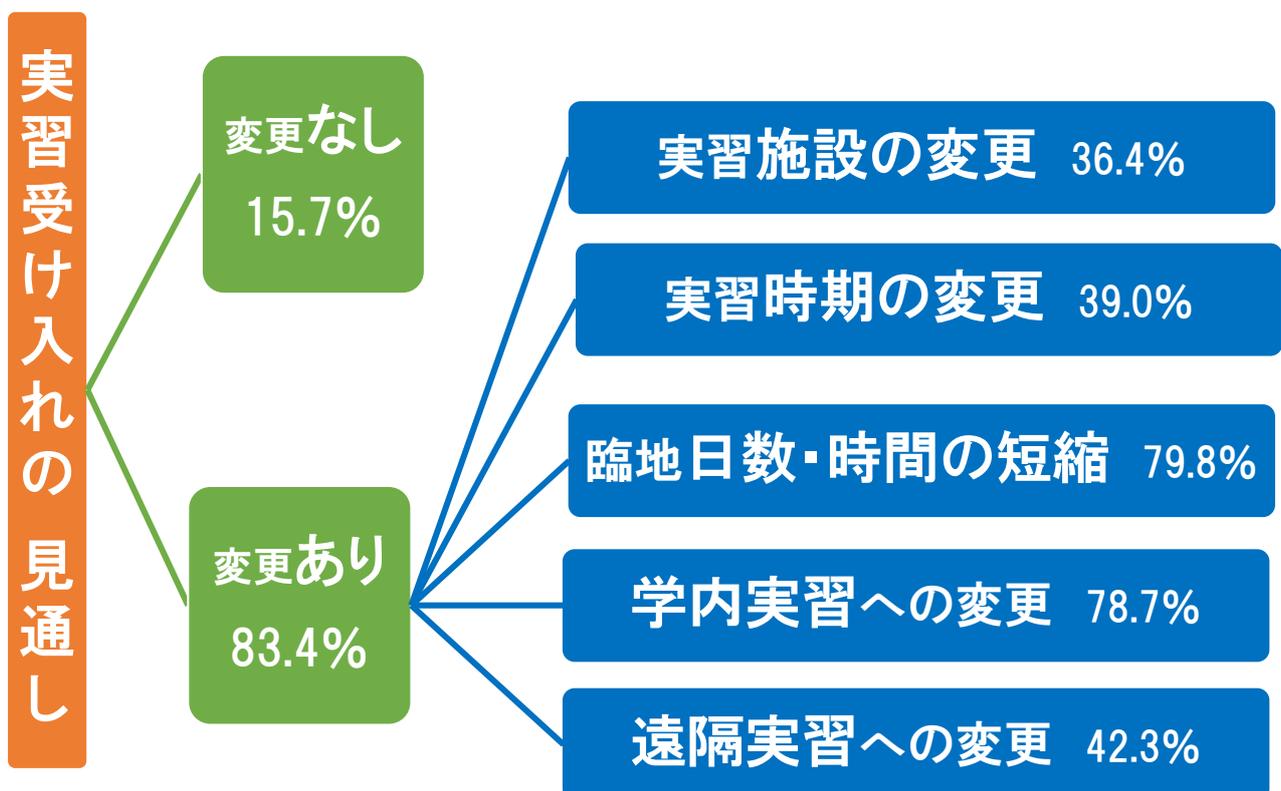


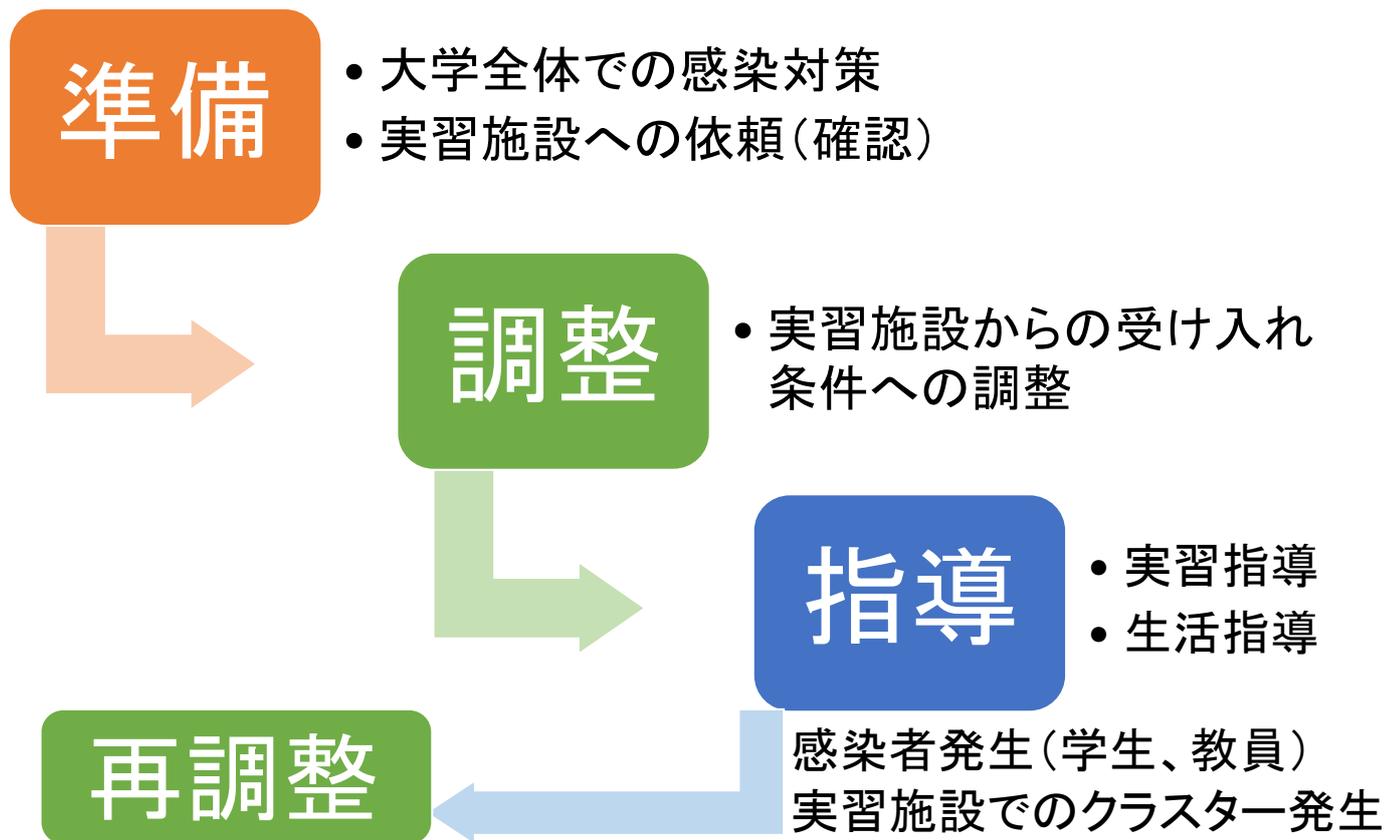
①臨地実習再開にむけて の準備、調整のあり方

JANPU 看護学教育質向上委員会 委員
金沢医科大学 看護学部
前田修子

実習受け入れ見通しとその対応(実態) 2020年9月～ 246大学



コロナ禍での実習準備、調整、指導



1. コロナ禍での実習準備

1) 大学全体での感染対策

- 大学コロナ対策立案への看護学部としての参画
- 看護学部独自に実習感染対策ガイドラインの立案
- 大学附属病院と連携した感染対策の立案
- 地域の感染対策会議(地域の方針)からの情報提供
- 教員、学生へのガイドラインの周知徹底、誓約書の提出など他学部とは異なる意識づけ

2) 実習施設への依頼

- 実習再開の時期は、医学部など他学部との調整（附属病院の場合）
- 実習可否、受け入れ条件の確認

- 受け入れ日数・時間・人数の縮小
 - 健康状態
 - アルバイトの禁止
 - 県をまたいだ移動の禁止
 - PCR検査による陰性証明
 - 他施設での実習後の受け入れ困難
 - 感染防護用具の準備 など
- 行動記録、健康記録の提出

2. コロナ禍での実習調整

① 受け入れ日数・時間・人数の縮小

- 部署（病棟）あたりの実習人数調整
- 実習内容の制限の有無
見学のみか 直接的ケア実施の可否
他部署（リハビリ、検査部門、手術室など）への同行可否
- 感染防護用具の使用有無や使用方法、準備
感染防護用具を使用したケア実践の練習機会の確保
- 実習時間を確保するための学内実習の準備
⇒ 学内実習と並行することによる学生への負担への配慮

②健康状態による実習制限への対応

- ・健康チェックに関する学生指導
- ・非感染性疾患による感冒症状を有する学生への対応
- ・実習中止とする健康状態の基準、フローチャートの共有

③県をまたぐ移動制限への対応

- ・県外通学者への対応(宿泊施設の費用補助、例外適応)
- ・就職試験などで移動時の対応、補習実習の準備

④実習前・中のアルバイト制限・禁止への対応

- ・アルバイト禁止の範囲(職種、期間など)
- ・学生の経済事情への配慮、対応

学生の
経済面困窮

⑤PCR検査による陰性証明への対応

- ・検査実施可能か
- ・費用負担(病院、大学、学生負担、補助制度)

⑥学生・教員感染者発生時の対応

- ・実習中止の範囲の確認(グループ、施設、学年単位)
- ・家族内感染者が発生した場合の対応
- ・濃厚接触者となった場合の対応

⑦実習施設でのクラスター発生時の対応

- ・実習中止の基準の確認



実習受け入れ条件への対応可能性の検討
可否決定、実習施設との協議

3. コロナ禍での実習指導

① 実習中の指導

- ・受け持ち患者、同室患者への説明、依頼
- ・実習内容・方法変更・制限に伴う指導、調整
- ・ケアに伴う感染予防行動への指導

② 生活指導(保護者への協力依頼含む)

- ・健康管理、感染予防行動、健康状態報告の徹底
- ・アルバイト、飲食会合、県をまたぐ移動等の禁止の遵守

学生のメンタルへの
対応も必要

③ 感染拡大への対応

- ・体調不良の学生への実習再開への調整
- ・地域の感染拡大に伴う実習変更

まとめ

コロナ禍での実習再開に向けての課題

1. 実習施設毎に、受け入れ条件の格差が大きい。
2. PCR検査による陰性証明が求められた場合、実施困難なことも多く、費用が大きい。
3. 実習前・中のアルバイト、県をまたぐ移動禁止は、学生の経済負担を招く。